

令和7年台風第22号の事例における雨量等の 予測と実際の状況等について (東京都伊豆諸島に大雨、暴風、波浪特別警報を発表)

令和7年11月 気象庁大気海洋部

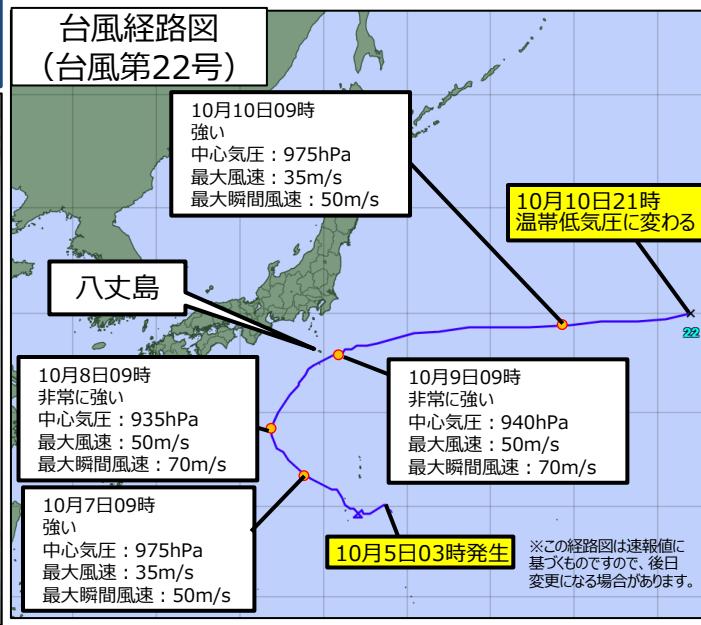
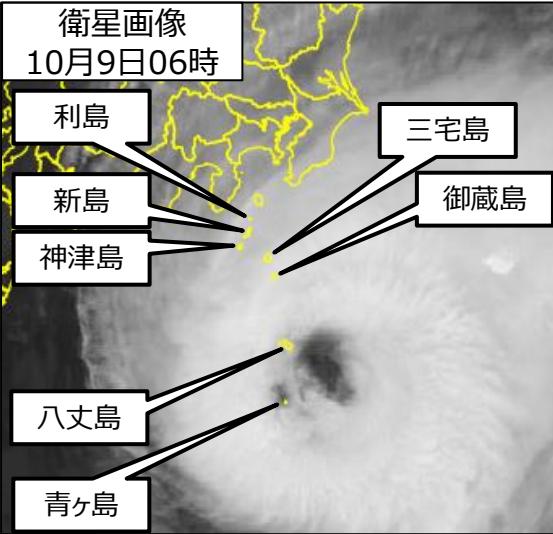
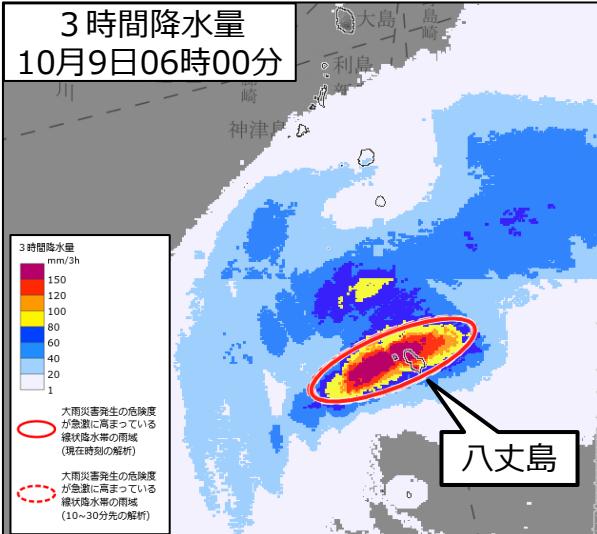
気象と災害の概況

■概要

- 10月5日に小笠原近海で発生した台風第22号は発達しながら北上し、8日には急速に発達して非常に強い勢力となつた。台風が数十年に一度の強さで伊豆諸島にかなり接近する可能性が高まつたことから、8日夕方以降、東京都伊豆諸島に順次、暴風、波浪の特別警報を発表した。台風は非常に強い勢力を保つまま9日朝に伊豆諸島に最も接近した。
- 10月8日から9日にかけて、伊豆諸島では記録的な大雨となり、八丈町で24時間降水量が300mmを超えて、観測史上1位の値を更新した。また、10月9日明け方から朝にかけて伊豆諸島では線状降水帯が発生した。大雨災害の危険度が非常に高まつたため、9日朝には、東京都伊豆諸島に大雨特別警報を発表した。
- 10月8日から9日にかけて、伊豆諸島では風が強まり最大風速30m/sを超える猛烈な風を観測し、八丈町では10月の最大風速の1位の値を更新した。
- 伊豆諸島では、土砂災害が発生し、住家被害等が発生した。

■人的・住家被害（令和7年10月13日10時00分消防庁とりまとめによる）

- 死者、負傷者なし
- 多数の建物被害あり（調査中）

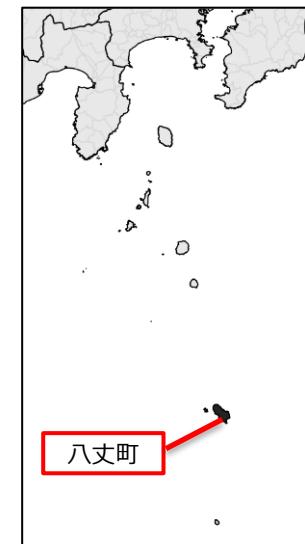


左：東京都伊豆諸島に線状降水帯が解析された時の3時間降水量 中央：台風が伊豆諸島付近を通過した時の気象衛星画像 右：台風経路図

大雨特別警報発表状況と降水量について

■大雨特別警報の発表状況

都道府県	発表地域	発表時刻	警報への切替時刻
東京都	八丈町	10月9日06時20分	10月9日14時30分



■10月8日から9日にかけての降水量について

東京都の降水量期間合計値（東京都内の多いところ上位3地点）

都道府県	市町村	観測地点	降水量 (mm)	10月平年値 (mm)
東京都	八丈町	八丈町（ハチジョウジマ）	431.0	479.1
東京都	八丈町	八重見ヶ原（ヤエミガハラ）	327.5 ^{※1}	448.8
東京都	青ヶ島村	青ヶ島村（アオガシマ）	143.0	/// ^{※2}

東京都の24時間降水量期間最大値（観測史上1位を更新した地点）

都道府県	市町村	観測地点	降水量 (mm)	日時分 (まで)
東京都	八丈町	八丈島（ハチジョウジマ）	356.5	10/9 10:30

東京都の3時間降水量期間最大値（観測史上1位を更新した地点）

都道府県	市町村	観測地点	降水量 (mm)	日時分 (まで)
東京都	八丈町	八丈島（ハチジョウジマ）	207.0	10/9 07:00

（注）「※1」観測資料の一部が欠測。

「※2」10月の平年値がないアメダスの観測地点。

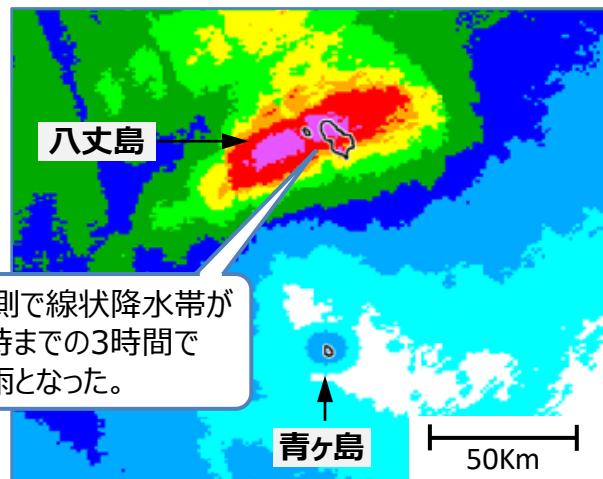
特別警報級の大雨の予想と実際の状況について

- 伊豆諸島南部では、台風第22号に伴う発達した雨雲の影響で記録的な大雨となった。
- 8日昼前から9日朝の気象情報において、伊豆諸島では9日未明から昼前にかけて線状降水帯が発生する可能性がある旨を呼びかけていたところ、伊豆諸島南部で9日明け方から朝にかけて線状降水帯が発生し、9日12時までの24時間に350ミリを超える記録的な大雨となった。大雨特別警報を発表した八丈町（八丈島）では、9日明け方から朝にかけて、台風中心付近の発達した雨雲の影響で猛烈な雨や非常に激しい雨が降り、3時間降水量が207.0ミリ、12時間降水量が349.0ミリ、24時間降水量が356.5ミリと、共に統計開始以来最大となる記録的な大雨となった。

8日昼前の時点の予想 3時間雨量（多い所）

8日～9日	18時～24時	00時～06時	06時～12時
伊豆諸島南部	45ミリ	160ミリ	160ミリ

9日6時までの3時間雨量（実況*）

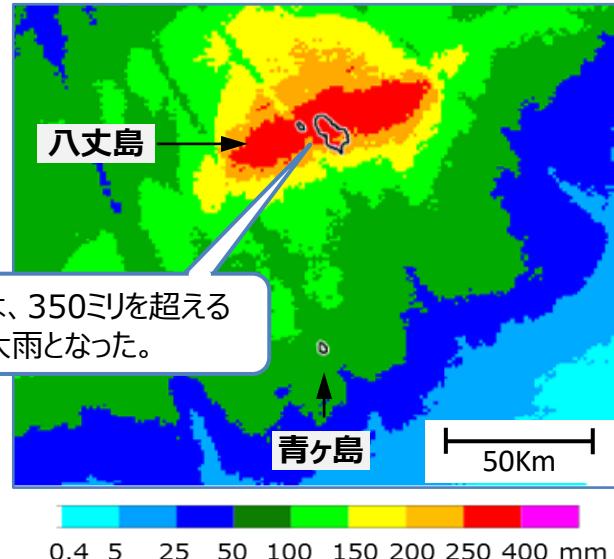


伊豆諸島南部では9日明け方から朝にかけて、線状降水帯が発生した。

8日昼前の時点の予想24時間雨量（多い所）

	9日12時まで
伊豆諸島南部	300ミリ

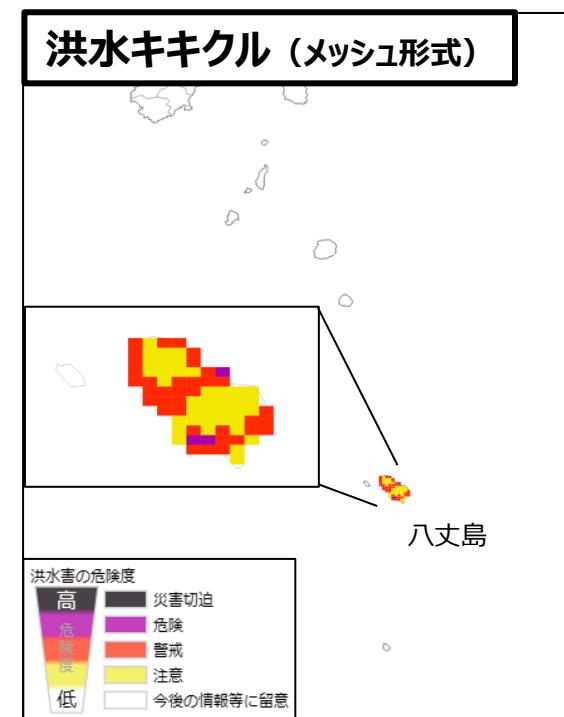
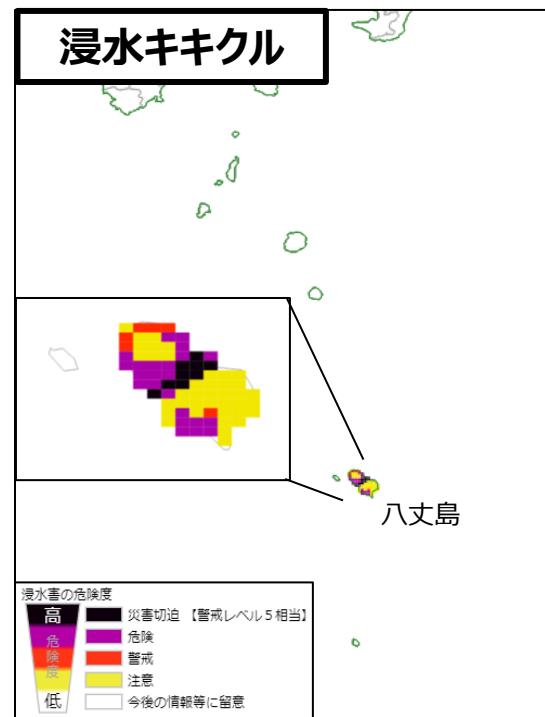
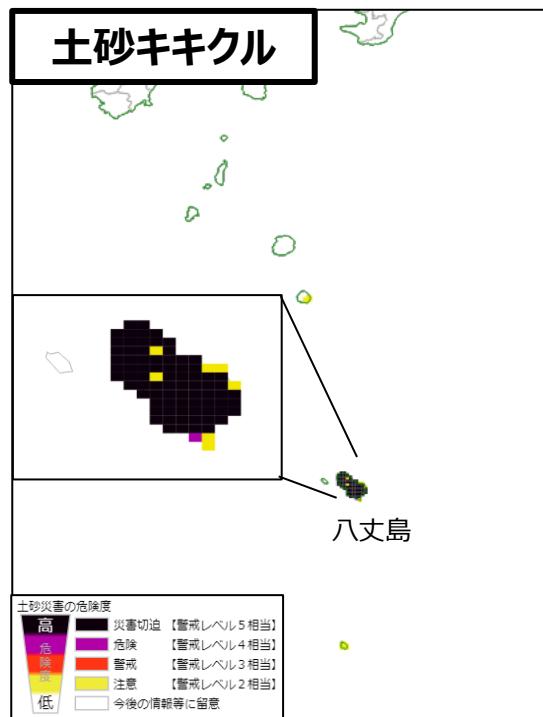
9日12時までの24時間雨量（実況*）



* 実況の雨量はいずれも解析雨量による。

キキクル（危険度分布）の状況

- 伊豆諸島南部において、土砂キキクルと浸水キキクルで黒（災害切迫）が出現した。



10月8日12時から9日12時にかけて出現した各格子ごとの最大の危険度

線状降水帯に関する情報の発表状況

【気象概況】

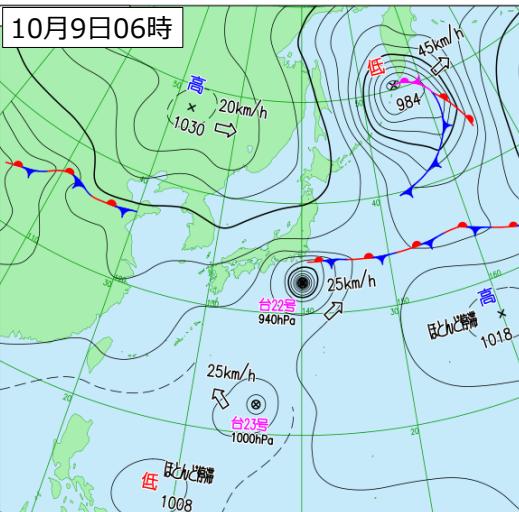
- 台風第22号が、10月9日朝にかけて非常に強い勢力を保ったまま伊豆諸島に最も接近した。伊豆諸島では、台風本体の雨雲の影響で9日明け方から朝にかけて線状降水帯が発生し、八丈島で24時間降水量が300ミリを超えて、観測史上1位の値を更新する記録的な大雨となった。大雨災害の危険度が非常に高まったため、9日朝には、東京都伊豆諸島に大雨特別警報を発表した。

【線状降水帯に関する情報の発表状況】

- 伊豆諸島を対象に、10月8日昼前の気象情報で、線状降水帯による大雨の半日程度前からの呼びかけを実施した。
- 伊豆諸島南部において、10月9日明け方～朝にかけて線状降水帯が断続的に発生し、顕著な大雨に関する気象情報を2回発表した。

○ 線状降水帯に関する情報の発表状況

地方予報区	府県予報区※1	半日程度前からの呼びかけ※2、※3	顕著な大雨に関する気象情報※4	3時間降水量の最大値※5
関東甲信地方	伊豆諸島	10月8日11時25分	10月9日5時27分（伊豆諸島南部） 10月9日8時37分（伊豆諸島南部）※6	約200ミリ



※1 鹿児島県では奄美地方を、東京都では伊豆諸島と小笠原諸島を区別して発表する。

※2 一連の現象で複数回呼びかけた場合は、最初の呼びかけ日時のみ掲載。

※3 全般気象情報、地方気象情報、府県気象情報のうち、一番早く発表された情報の時刻を掲載。

※4 線状降水帯の発生をお知らせする「顕著な大雨に関する気象情報」は、現在、10分先、20分先、30分先のいずれかにおいて、以下の基準をすべて満たす場合に発表する※6。

- ① 前3時間積算降水量（5kmメッシュ）が100mm以上の分布域の面積が500km²以上
- ② ①の形状が線状（長軸・短軸比2.5以上）
- ③ ①の領域内の前3時間積算降水量最大値が150mm以上
- ④ ①の領域内の土砂キキクル（大雨警報（土砂災害）の危険度分布）において土砂災害警戒情報の基準を超過（かつ大雨特別警報の土壤雨量指標基準値への到達割合8割以上）又は洪水キキクル（洪水警報の危険度分布）において警報基準を大きく超過した基準を超過

形状の基準

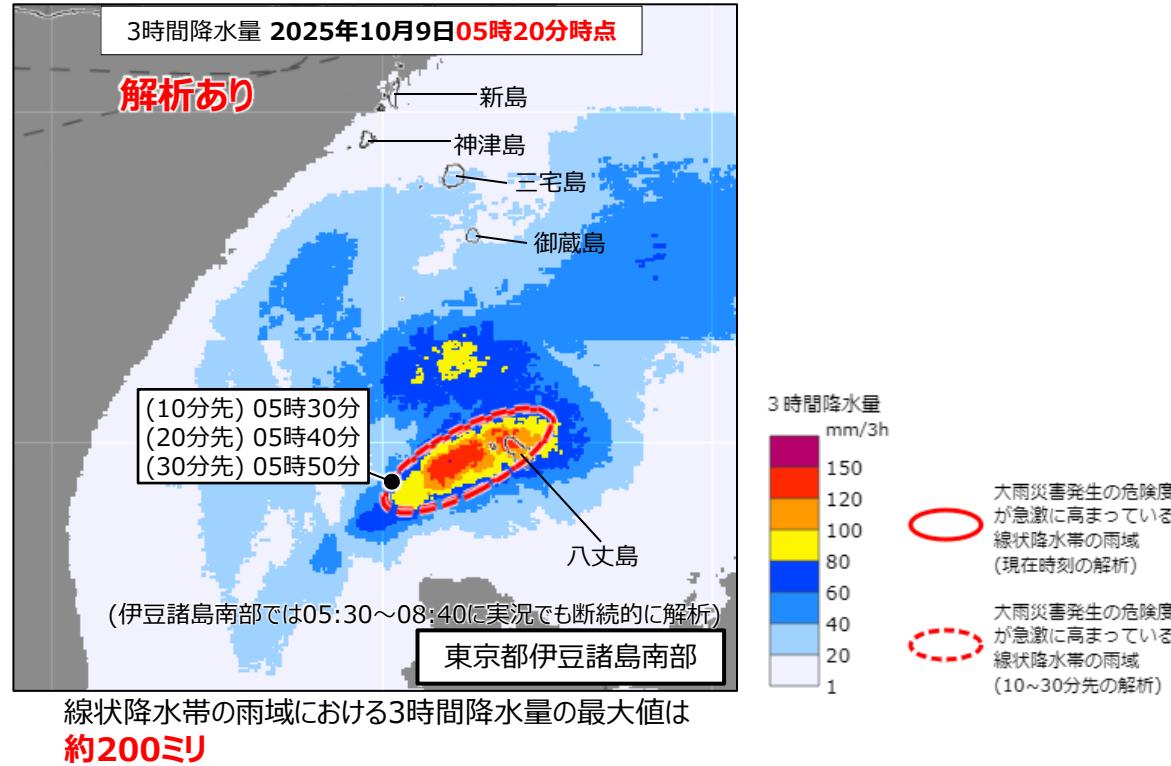
雨量の基準

危険度の基準

※5 顕著な大雨に関する気象情報の発表をした事例については、線状降水帯の雨域における3時間降水量の最大値を示している。

※6 情報を発表してから3時間以上経過後に発表基準を満たしている場合は再発表するほか、3時間未満であっても対象区域に変化があった場合は再発表する。

線状降水帯の解析状況（伊豆諸島南部 10月9日）

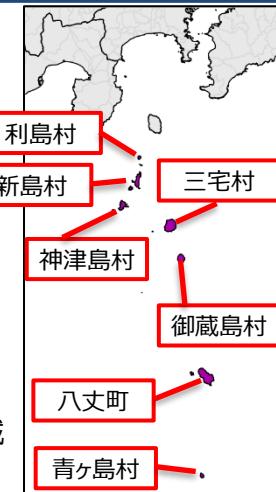


- 顯著な大雨に関する気象情報の発表をした事例については、それぞれの地域における、当該情報の発表に用いた線状降水帯の雨域(ラベル付き)及びその解析された時刻を示している。
- 各府県予報区の3時間降水量の最大値は5kmメッシュに平滑化した値を記述しており、1kmメッシュの3時間降水量分布図の最大値と一致しない場合がある。

暴風特別警報発表状況と観測値について

■暴風特別警報の発表状況

都道府県	発表地域	発表時刻	注意報への切替時刻
東京都	八丈町、青ヶ島村	10月8日16時50分	10月9日11時45分
	利島村、新島村、神津島村、三宅村、御藏島村	10月8日21時10分	



■ 暴風特別警報の発表地域
(沿岸の海域を含む)

■10月8日から9日にかけての最大風速・最大瞬間風速について

東京都の期間最大風速

市町村	地点	観測値 (m/s)	風向	日時分
八丈町	八丈島 (ハチジョウジマ)	34.5	北北東	10/9 05:55
八丈町	八重見ヶ原 (ヤエミガハラ) ※3	34.3	北東 ^{※1}	10/9 05:16
三宅村	三宅坪田 (ミヤケツボタ)	27.5	北北東 ^{※1}	10/9 07:47
三宅村	三宅島 (ミヤケジマ)	26.5	北東	10/9 07:15
大島町	大島北ノ山 (オオシマキタノヤマ)	20.8	北北東	10/9 09:12

東京都の期間最大瞬間風速

市町村	地点	観測値 (m/s)	風向	日時分
八丈町	八丈島 (ハチジョウジマ)	54.7	北東	10/9 05:24
八丈町	八重見ヶ原 (ヤエミガハラ) ※2	54.0	北 ^{※1}	10/9 06:36 ^{※1}
三宅村	三宅坪田 (ミヤケツボタ)	34.5	北北東 ^{※1}	10/9 07:45 ^{※1}
三宅村	三宅島 (ミヤケジマ)	28.8	北東	10/9 07:23
神津島村	神津島 (コウヅシマ)	28.8	北北東	10/9 06:45
大島町	大島北ノ山 (オオシマキタノヤマ)	26.7	北東	10/9 09:19

(注) 「※1」観測資料の一部が欠測。

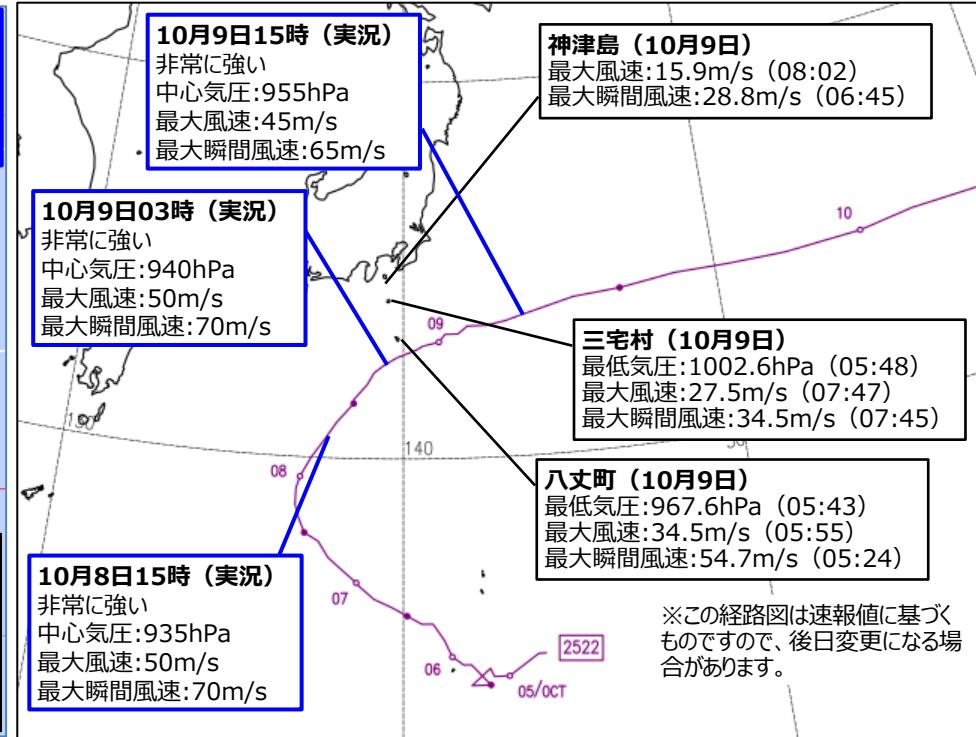
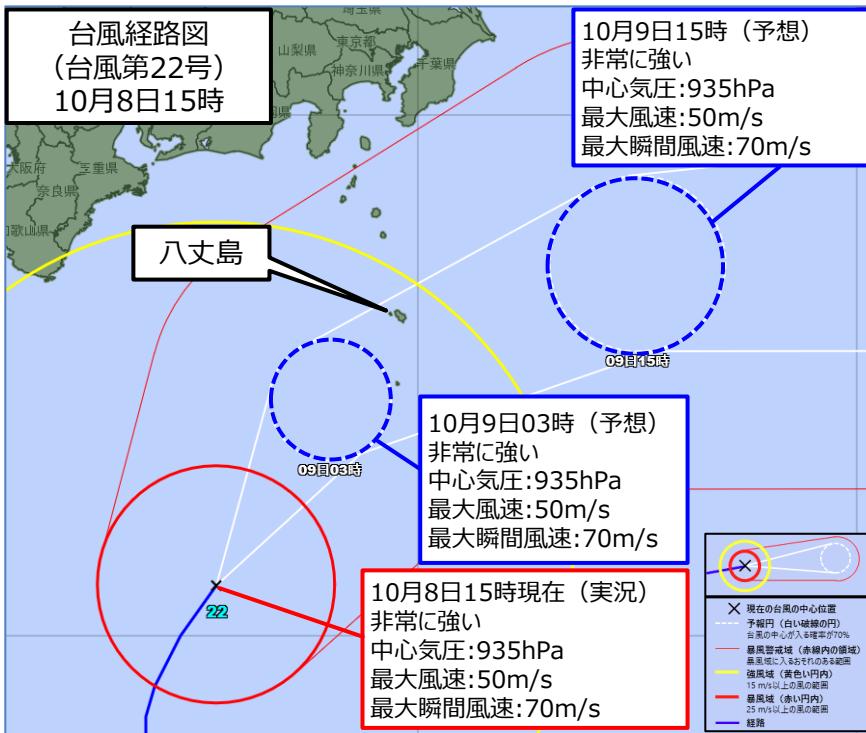
「※2」観測史上1位の値を更新した地点を示す

「※3」これまでの10月の1位の値を更新した地点を示す

台風及び風の予想と実際の状況について（東京都）

（中心気圧、暴風）

- 非常に強い台風第22号は、数十年に一度の強さ（中心気圧930hPa以下、または最大風速50m/s以上の勢力）で9日にかけて伊豆諸島にかなり接近する可能性が高まったことから、8日16時50分以降、東京都伊豆諸島に順次暴風特別警報を発表した。その後、9日11時45分に、暴風特別警報を暴風警報に切り替えた。



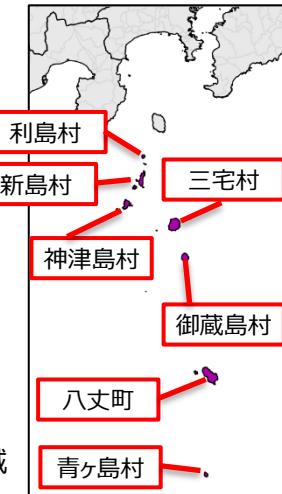
8日15時45分発表の台風情報では、台風第22号は、9日明け方から朝にかけて中心気圧935hPa、最大風速50m/sの勢力で伊豆諸島南部にかなり接近する予想となった。このため、これ以降、伊豆諸島に発表する暴風警報は、暴風特別警報として発表した。

5日に小笠原近海で発生した台風は発達しながら北上し、9日朝に非常に強い勢力を保ったまま伊豆諸島に最も接近した。台風の接近に伴って八丈町では9日に最大風速34.5m/sの猛烈な風を観測し、最大瞬間風速の観測史上1位の値を更新した地点があった。

波浪特別警報発表状況と観測値について

■波浪特別警報の発表状況

都道府県	発表地域	発表時刻	注意報への切替時刻
東京都	八丈町、青ヶ島村	10月8日16時50分	10月9日11時45分
	利島村、新島村、神津島村、三宅村、御蔵島村	10月8日21時10分	



■ 波浪特別警報の発表地域
(沿岸の海域を含む)

■10月8日から9日にかけての最大波高について

※伊豆諸島 波浪観測地点なし。

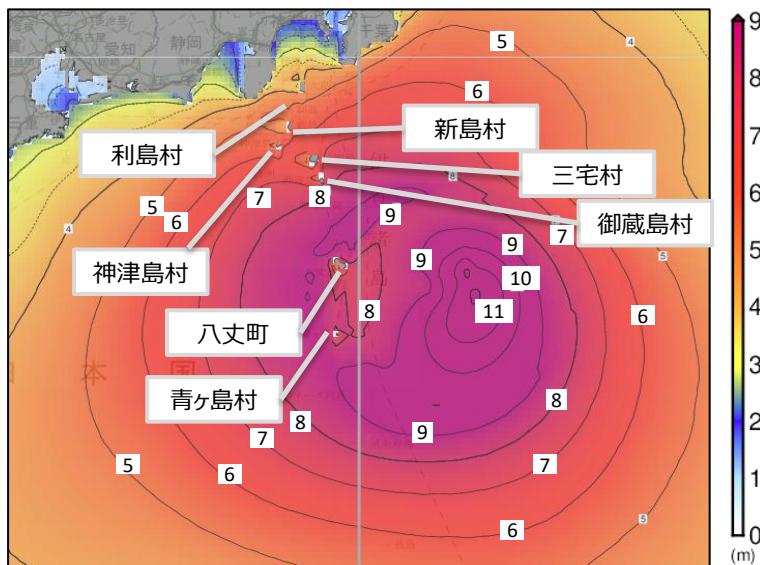
波浪の予想と実際の状況について

- 伊豆諸島では、台風第22号の接近に伴って波が高くなり、猛烈なしけや大しけを予想しているなか、非常に強い台風第22号が数十年に一度の強さで9日明け方から朝にかけて伊豆諸島にかなり接近する可能性が高まったことから、8日16時50分に伊豆諸島南部に、21時10分に伊豆諸島北部にも波浪特別警報を発表した。その後、9日11時45分に、波浪特別警報を波浪警報に切り替えた。
- 実況（解析値）では、伊豆諸島南部の沿岸で9m以上、伊豆諸島北部の沿岸で6m以上の高波を解析した。

市町村 (警報基準)	最大予想波高 (ピークの時間帯)	発表日時分
八丈町、青ヶ島村 (6m)	12m (8日03時～8日09時)	10/8 16:50 (波浪特別警報発表)
利島村、新島村、神津島村 (6m)	7m (8日09時～8日12時)	10/8 21:10 (波浪特別警報発表)
三宅村、御蔵島村 (6m)	9m (8日06時～8日12時)	10/8 21:10 (波浪特別警報発表)



10月9日9時の沿岸波浪実況図（等値線は有義波高）



（参考）近隣の波浪観測地点の位置
(石廊崎、御前崎港)



地理院地図に加筆

波浪観測地点 (所属機関)	最大波高観測値	観測日時分
石廊崎 (気象庁)	3.35m	10/9 03:00
御前崎港 (港湾局)	5.58m	10/9 05:20